諫 早 文 化 会 館 芸 術 鑑 賞 会

－ 事 業 を 再 開 い た し ま し た －

諫早文化会館芸術鑑賞会の基本理念は、「市民の皆様に、芸術性の高い舞台公演を低料金で鑑賞していただき、地域文化の向上に寄与する」ことです。昭和５５年に諫早文化会館が開館して以来、諫早市の支援（補助等）を受けることにより続けられてきた鑑賞事業を、１０年前に前身の自主事業運営委員会から受け継ぎ、継続して４０年にわたる運営を続けてきました。

クラシック、演劇、古典芸能、軽音楽そして子ども対象など様々なジャンルの舞台を年４～５回開催し、これまで約１５０本余り公演していますので、記憶に新しい舞台を思い出される方もいらっしゃるかと思います。皆様からも「こんな舞台を観たい」とか「このようなアーティストを呼んでほしい」などご意見・ご要望をお待ちしています。

諫早文化会館芸術鑑賞会　会長　山口賢也

事務局　TEL：0957-25-3910　Mail：geikan_isahaya@yahoo.co.jp

（芸術鑑賞会は、諫早文化会館運営とは別の団体ですので、ご注意ください）

芸術鑑賞会
事業を再開します

村治佳織〈姉・弟〉&村治奏一

ギターデュオ・コンサート

♪アルハンブラの思い出
(F.タレガ)
♪ニュー・シネマ・パラダイス
(E.モリコーネ／鈴木大介編)　他
※曲目は変更になる場合があります。

©Kazumi Kiuchi

2022年
8月11日(木・祝)
開場 13:00　開演 14:00

諫早文化会館 諫早市宇都町9-2

入場料
指定席　3,000円
自由席(2F後部)　[大人]……2,000円
[高校生以下]…1,000円
※未就学児は入場できません(諫早市補助事業のため、特別料金を設定しています。)

【チケット販売開始】 5月25日(水)
プレイガイドでお求めください
- 諫早文化会館(0957-25-1500)
- 原田楽器店(〈本町〉0957-23-3337)
- 諫早市商工会(東部支所〈高来〉0957-32-2184・西部支所〈多良見〉0957-43-0140)
- 絃洋会楽器店(〈長崎・浜町〉095-821-2326)

〈主 催〉諫早文化会館芸術鑑賞会　〈後 援〉諫早市　諫早市芸術文化連盟　諫早市自治会連合会　諫早医師会　諫早商工会議所　諫早市商工会

【お問合せ先】諫早文化会館芸術鑑賞会　TEL.0957-25-3910

新型コロナウイルス感染症対策について
◆新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、公演が中止又は延期となる場合がございます。必ず最新情報をご確認ください。
◆本公演は新型コロナウイルス感染症対策を十分に実施し開催します。皆様のご協力をお願いいたします。
◆来場者記録(チケットへの氏名・住所・電話番号の記入)にご協力ください。記録した個人情報は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策以外には使用せず、一定の期間を持って破棄します。
◆マスク着用、検温、手指のアルコール消毒にご協力ください。検温時に37.5℃以上あった場合、入場できません。(チケットは払い戻しいたします。)

村治佳織 & 村治奏一〈姉・弟〉

ギターデュオ・コンサート

日本を代表するギタリスト村治佳織と村治奏一のデュオによる
スペシャルコンサート開催決定！
世界各国で観客を魅了してきたギターソロ、姉弟ならではの至高のデュオ、
この二人でしか実現できない演奏の数々をお楽しみください。

村治佳織（Kaori Muraji）

幼少の頃より数々のコンクールで優勝を果たし、15歳でCDデビューを飾る。1996年には、イタリア国立放送交響楽団との共演がヨーロッパ全土に放送され、好評を得た。
フランス留学から帰国後、積極的なソロ活動を展開。ビクターエンタテインメントからのCDリリースは「カヴァティーナ」など9タイトル及びDVD「コントラステス」をリリース。
また受賞歴も多く、第5回出光音楽賞、村松賞、第9回ホテルオークラ音楽賞を受賞。2014年10月には吉永小百合主演映画「ふしぎな岬の物語」でメインテーマ曲を演奏。2015年4月NHK-BSプレミアム「祈りと絆の島にて村治佳織　長崎・五島の教会を行く」に出演。2016年2月にはテレビ朝日「題名のない音楽会“弦を奏でる音楽家たち”」に出演。10月オリジナル・アルバム「ラプソディー・ジャパン」をリリース。2018年3月テレビ朝日「徹子の部屋」に出演。9月にリリースしたアルバム「シネマ」は、第33回日本ゴールドディスク大賞インストゥルメンタル・アルバム・オブ・ザ・イヤーを受賞。2019年1月アランフェス協奏曲を連続4公演成功させる。6月には横浜開港記念式典での記念コンサートに出演し好評を博す。
また、ブルガリ アウローラ アワード2019を受賞。12月には、サントリーホール・大ホールにてソロリサイタルを行い、満席の中成功を収めた。2021年5月公開、吉永小百合主演映画「いのちの停車場」でエンディングテーマを作曲。

◆OFFICIAL HP　http://www.officemuraji.com

村治奏一（Soichi Muraji）

1997年クラシカル・ギター・コンクール、1998年スペイン・ギター音楽コンクール、第41回東京国際ギター・コンクールに続けて優勝。1999年より米国の総合芸術高校ウォールナッツ・ヒル・スクールに留学し、ギターをニューイングランド音楽院でデイヴィッド・ライズナー、エリオット・フィスクに師事。2006年ジョン・F・ケネディ・センターにてソロリサイタルを行い、本格的な米国デビューを果たす。
メディアへの登場も多く、NHK「スタジオパークからこんにちは」や「トップランナー」、「J-MELO」、テレビ朝日「題名のない音楽会」をはじめテレビ、ラジオに多数出演。2010年にはNHK-BS「街道てくてく旅～熊野古道をゆく～」のテーマ曲《コダマスケッチ》を作曲・演奏。2012年秋には「トヨタ・クラシックス・アジアツアー2012」のソリストとして抜擢され、ウィーン室内管弦楽団と共にアジア5カ国でのコンサートツアーを成功させた。2014年には10枚目となるソロアルバム『SPARKS』をクラウドファンディングにより制作し話題となる。
これまでにNHK交響楽団をはじめ、モンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団など内外のオーケストラと多数共演。
また2019年冬からは東京の下町、浅草橋／蔵前エリアにあるアートギャラリーにおいてクラシックギターライブ「TONES Live」をスタート。季節ごとにプログラムを変えながら毎月ソロリサイタルを開催するという、新しいスタイルが注目を集めている。

◆OFFICIAL HP　http://www.soichi-muraji.otohako.jp/